

2020年3月10日
 穴吹エンタープライズ株式会社
 公民連携（PPP）事業部

地域社会に根ざした持続可能な永続事業の醸成を目指して

香川県初！「SDGs事業認定」取得

穴吹エンタープライズ株式会社（本社：香川県高松市、代表取締役社長：富岡徹也）の公民連携（PPP）事業部（以下、当事業部）では、一般社団法人日本SDGs協会（本社：大阪府）が創設した「SDGs事業認定」制度（2019年6月開始）（※1）において **2020年2月21日に香川県初となる認定を取得**しました。

当事業部は、あなぶきグループのグループビジョン「地域社会に生かされ、生きる」のもと、これまで地域に密着した経営を行ってきました。そして、経営理念「穴吹エンタープライズは、サービス事業を通じて地域社会の発展とその文化の創造に貢献します。」のもと、事業を行っております。

「SDGs：持続可能な開発目標」（※2）は世界で取り組むべき優先課題を網羅した「世界の共通言語」であり、国・県・市・町など行政も積極的に取り組んでいます。公民連携事業を担う当事業部としても、行政の意向に沿いながら、住民サービスの向上・地域課題の解決が責務であると認識し、SDGsに掲げられた課題に積極的に取り組みます。そして「SDGsに対する取組内容を第三者認定団体に評価してもらい、「**取組み内容が見える化**」をすることで、より**公共サービスの質的向上に繋げることを目的**に「SDGs事業認定」を取得しました。香川県のかがわ「里海」づくりビジョンに賛同し、香川県に大きな恵みをもたらしてくれる「瀬戸内海の海洋環境の保全」と、公共施設の担い手として「パートナーシップを活かした地域社会への貢献」を重要な課題と認識し、認定事業を定めました。

この認定を機に、組織内部にSDGsをしっかりと根付かせていく「**組織**」の側面と、具体的な事業を通じて社会課題の解決に貢献していく「**企業活動**」の側面の両方において取組を進めていきます。また、運用中の「ISO 14001：環境マネジメントシステム」にSDGsを取入れ、システムの質的向上に繋がります。そして、SDGsを「攻め」と「守り」の持続可能な経営を行う「**次世代ビジネススタンダード**」として認識し、SDGs経営に積極的に取り組み、**持続可能な永続事業の醸成**を目指します。

【認定事業】

- I：瀬戸内海の海洋環境保全と海洋環境に関する社員教育の実施
 目標ゴール④「質の高い教育をみんなに」 目標ゴール⑭「海の豊かさを守ろう」
- II：パートナーシップを活かした社会価値向上の推進
 目標ゴール⑪「住み続けられるまちづくりを」
 目標ゴール⑱「パートナーシップで目標を達成しよう」

【認定取得部門】

穴吹エンタープライズ株式会社 公民連携（PPP）事業部

- 管理施設：サンメッセ香川、香川県民ホール、香川県総合運動公園、三豊市文化会館マリンウエーブ、
 観音寺市民会館、美馬市地域交流センター
 （2020年4月から三豊市粟島海洋記念公園が開始）

- このリリースに関するお問い合わせは

穴吹エンタープライズ株式会社 公民連携（PPP）事業部 担当：三好 夏恵（みよし なつえ）
 TEL.087-825-0556 FAX.087-825-0557 E-mail：ppp@anabuki-enter.co.jp



一般社団法人
日本SDGs協会
 Japan SDGs Association

(※1) SDGs 事業認定とは

(一般社団法人日本SDGs協会HP : <http://www.japansdgs.net/>)

「SDGs 事業認定」は一般社団法人日本SDGs協会（本社：大阪府）が2019年6月に創設した制度です。これまで、各企業・団体がSDGsに取り組む際に明確な指針等がないために、取り組みに対する信頼性や不安が同協会に多数寄せられ、民間の第三者として「SDGs 事業認定」を開始しました。

(※2) SDGs：持続可能な開発目標とは

(外務省HP : <https://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/sdgs/about/index.html>)

持続可能な開発目標（SDGs）とは、2001年に策定されたミレニアム開発目標（MDGs）の後継として、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」にて記載された2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない」ことを誓っています。SDGsは発展途上国のみならず、先進国自身が取り組むユニバーサル（普遍的）なものであり、日本としても積極的に取り組んでいます。

穴吹エンタープライズ株式会社 (<http://www.anabuki-enter.jp>)

設立：1987年（昭和62年）7月22日 資本金：4,000万円 従業員数：約800名

ホテル事業を中核としてスポーツ健康増進事業、サービスエリア事業、公共施設を運営する

指定管理者事業などの業務を香川県、徳島県にて展開

■ 公民連携（PPP）事業部 (<http://www.anabuki-enter.jp/division/public.html>)

6施設の公共施設マネジメントと学童保育事業、福利厚生事業、産学協働事業で構成

■ 指定管理者施設

サンメッセ香川・香川県県民ホール・香川県総合運動公園・三豊市文化会館マリンウエーブ

観音寺市民会館・美馬市地域交流センター・（三豊市粟島海洋記念公園 2020年4月から開始）

■ 学童保育事業

うらしまキッズ詫間

■ 福利厚生事業

ウェルぱる高松

■ 産学協働事業

穴吹学園ホール